

オーストラリア研究 2015

1. 研修概要

・日程・期間（予定）※¹ ※²

2015年2月14日（土）～3月15日（日）30日間（現地27泊，機中2泊）

※¹ 航空券手配状況により、2月13日（金）～3月15日（土）あるいは2月15日（日）～3月16日（月）に日程が変更される場合があります。

※² 確定次第，掲示等で案内します。

- ・利用予定空港 関西国際空港（大阪）あるいは 中部国際空港（セントレア、愛知）
- ・利用予定航空会社 未定
- ・研修先 ディーキン大学附属英語学校 Deakin University English Language Institute (DUELI)
www.deakin.edu.au/international
- ・所在地 DUELI, Melbourne Campus at Burwood, Building 1a, Entrance 3, 70 Elgar Road, Burwood VIC 3125, Australia
- ・プログラム

特徴① 滋賀大学と海外交流協定校ディーキン大学が，オーストラリアの文化，社会奉仕活動，自然環境問題をテーマに滋賀大生向けに共同開発した「特別プログラム」。

特徴② 丁寧な指導で定評のあるディーキン大学語学学校（DUELI）講師陣による様々なアクティビティを使った英語学習の他に，地元小学校訪問や環境学習公園等で参加体験型学習。

特徴③ 全期間，多文化都市メルボルンの一般家庭でホームステイ滞在。生活を通じた異文化体験が可能。

このプログラムは，日本学生支援機構（JASSO）平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）対象プログラムです。本プログラムの参加者は学内選考により，約7万円の奨学金が支給されます（「7.奨学金について」を参照）。

・宿泊先 オーストラリア人宅にホームステイ（ステイ先は本登録時の申込み用紙に記入した希望を参考に決定。）

2. 研修参加費用

550,000～600,000円※² ※³

・費用に含まれるもの 関西あるいは中部国際空港-メルボルン間国際線航空運賃（燃油料，諸税，空港施設利用料含む），DUELI 授業料，ホームステイ手配委託料，ホームステイ宿泊・食事代（朝・昼・夕食），現地通学用交通定期券，構内PC利用料，フィットネスジム利用料，現地携帯電話レンタル料と初期費用，Wi-Fi 接続用USB レンタル料と初期費用，査証（ETAS）取得手数料等，ツアーアクティビティ料金。

※³ 条件に変更があった場合（参加申込み人数が10人未満の場合や為替変動を含む）は，追加料金が発生することがあります。追加料金の納入の方法・時期については後日，個別にお知らせします。

3. 引率教職員

日本出発～1週間程度，最終週～帰国の2回，本学教職員の引率が付きます。

4. プログラム詳細 (予定)

	月	火	水	木	金	土	日	
第1週	9:00-11:00	オリエンテーション、キャンパスツアー	英語：オーストラリアを学ぶ（メルボルンについて）	英語：オーストラリアを学ぶ（市民とボランティア活動について）	校外学習（小学校訪問&蒸気機関車）	英語：校外学習ふりかえり	Free	
	11:30-12:30	英語：オーストラリアを学ぶ（カルチャーショック）	メルボルン市内ツアー	校外学習に向けて（蒸気機関車に乗ろう）		校外学習に向けて（環境学習公園訪問）		オブショナルツアー（グレートオーシャンロード）
	13:30-15:30	英語：オーストラリアを学ぶ（家族について）		英語：他クラスと交流		英語：他クラスと交流		
第2週	9:00-11:00	英語：聴く力を伸ばす	英語：文法を楽しく学ぼう	校外学習に向けて（環境学習公園訪問）	校外学習（CERES環境学習公園）	校外学習（牧場見学&フィリップ島）	Free	
	11:30-12:30	英語：文法		校外学習に向けて（フィリップ島のペンギン）				
	13:30-15:30	英語：オーストラリアを学ぶ（野生動物）	英語：話してみよう	英語：オーストラリアを学ぶ（フィリップ島の環境保護）				
第3週	9:00-11:00	英語：オーストラリアを学ぶ（環境問題・有機園芸）	校外学習（小学校訪問）	英語：オーストラリアを学ぶ（先住民の文化）	校外学習（美術館と先住民アート）	英語：校外学習ふりかえり	Free	
	11:30-12:30			英語：オーストラリアを学ぶ（先住民の文化）				
	13:30-15:30	英語：オーストラリアを学ぶ（環境問題・水資源）		英語：オーストラリアを学ぶ（先住民の文化）				英語：他クラスと交流
第4週	9:00-11:00	英語：自分の意見を話す	英語：問題解決のことば	校外学習（バララット野生動物公園&ソプリンヒル・ゴールドラッシュ歴史テーマパーク）	Free	英語：物語りを作ってみる	Free	
	11:30-12:30							
	13:30-15:30	英語：プレゼンテーションの技法	英語：オーストラリアを学ぶ（ゴールドラッシュの歴史）	授業評価 修了式 写真撮影				

5. 事前指導

出発前に行われる事前指導に全3回とも必ず参加してください。授業等でやむを得ず参加できない場合は、国際センターに連絡・相談してください。

・第1回 ディーキン大学日本文化研修参加学生との交流

11月22日（土）13:20 琵琶湖博物館入口に集合

* 12時45分 JR 草津駅西口発のバスに乗車すると、13時15分前後に琵琶湖博物館前に到着します。バスの時刻表は琵琶湖博物館ホームページで確認してください。 URL http://www.lbm.go.jp/guide/detail/bus_time.html

* 午前は琵琶湖博物館で英語による講義が行われます。参加したい人は、担当の滑田（なめだ）先生に各自で連絡をとって、指示を受けるようにしてください。 E-mail: akinobu-nameda@biwako.shiga-u.ac.jp

* この日に欠席の場合、他の日に開催される交流行事等に参加すること。行事の内容・日時については別途連絡します。

・第2回 ※⁴ 異文化理解ワークショップ

教育学部 1月13日（火）5限・石山キャンパス（教室は後日お知らせします）

経済学部 1月20日（火）5限・彦根キャンパス（教室は後日お知らせします）

※⁴ Integrated Program の学生はこの日にプレースメントテストを受けてください。

・第3回 海外における危機管理と最終旅行案内

両学部合同 2月10日(火) 13~16時 大津サテライト・キャンパス (JR大津駅前 日本生命大津ビル4階)

6. 単位認定について

本研修は、「海外研修(オーストラリア研究)」(2単位)として評価・単位認定^{※5}されます。評価は、現地語学学校の成績、研修総括のレポート内容をもとに行います。単位認定を希望する人は、帰国後にレポートを提出してください。レポートの締切り日と提出先は後日、案内します。

※⁵ 卒業要件の科目・単位として扱われるか否かは、学部によって異なりますので、所属学部で確認してください。

7. JASSO 奨学金について

滋賀大学「オーストラリア研究」は、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)「平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)」による奨学金支給対象プログラムに採択されています。奨学金支給に当たっては、下記に記載されている資格及び要件を満たしているものを対象に選考を行い、選考された学生は7万円が支給されます。この奨学金は、「オーストラリア研究」に参加する全学生に支給されるものではありません。

仮登録申請書うら面の“独立行政法人日本学生支援機構「平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)」奨学金申請書”に記入の上、手続きを行ってください。

奨学金支給選考の結果は、12月上旬に通知します。

なお、この奨学金支給の選考にもれた学生は、「滋賀大学教育研究支援基金」からの奨励金の支給対象となります。助成を希望する人は、別途、申請書、報告書等の必要書類を彦根・学術国際課あるいは大津・学生センターに期日まで提出してください。

7-1. 奨学金支給対象者の資格及び要件

滋賀大学の正規の課程に学位取得もしくは卒業を目的に在籍し、「オーストラリア研究2015」に参加する者で、次に掲げる要件を満たす者となります。

- ①日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者
- ②学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ次に定める方法で求められる、大学における選考時の前年度(1年生は春学期)の成績評価係数(以下の「成績評価係数の算出方法例」をもとに「成績評価ポイント」を換算し、小数点第3位を四捨五入して算出する)が3.0点満点で2.30以上であること。
- ③経済的理由により、自費のみでの研修への参加が困難な者
- ④派遣先大学等所在国・地域(今回の場合、オーストラリア)への研修参加に必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑤研修終了後、滋賀大学に戻り学業を継続する者又は学位を取得する者
- ⑥研修参加にあたり、他団体等から研修参加のための奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額(7万円)を超えない者

7-2. 申請手続き

研修仮登録にあわせて「奨学金受給希望状況確認書」を提出。選考の上、奨学金受給が決まった場合には追加資料(経済状況がわかる書類等)の提出が必要となる場合もあります。

7-3. 研修中および帰国後の手続き等

「海外留学支援制度（短期派遣）」奨学金の受給が決まった学生は、短期研修開始前に奨学金の振込口座の手続き（別途案内します）を済ませてください。

終了後に所定の報告書の提出やアンケートへの協力などが義務付けられています。

7-4. その他

奨学金受給対象者の要件③（成績係数）や④（家計基準）についての算出の仕方、判断方法については学術国際課（経済学部）または国際センター分室（教育学部）に問い合わせてください。

8. 参加申込み

参加を希望する人は、それぞれの期日までに必要書類を提出してください。パスポート未取得の人は、本登録申請時までに取得できるよう各自で申請手続きを始めてください。

・仮登録申請

期日：2014年11月13日（木）12時30分まで

提出書類：「オーストラリア研究2015 仮登録申請書」（うら面・独立行政法人日本学生支援機構「平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）」奨学金申請書）

・本登録申請

期日：2014年12月18日（木）15時まで

提出書類（用紙は仮登録申請と引き換えに配布します）：

- ①海外研修参加者個票
- ②同意・誓約書（本人及び保護者の方の署名・押印をお願いします）
- ③APPLICATION FOR ADMISSION TO DUELI STUDY TOUR（英語学校申込み用紙）（写真は貼らなくてよい）
- ④Application for Deakin University English Language Institute Study Tour Students（ホームステイ申込み用紙）（パスポートコピーは添付しなくてよい）
- ⑤DUELI STUDENTS Home stay Information（ホームステイに関する諸注意と同意事項）の2-3頁目（よく読んで、各項目にチェック☑をし、英語で日付と署名を記入すること）

研修費用の支払い：期日までに各自で指定の銀行口座に振り込んでください。金額、期日、振込先口座などの情報は仮登録申請と引き換えに案内します。

9. 研修についての問い合わせ先

滋賀大学国際センター 児玉奈々（オーストラリア研究担当） E-mail: nana@edu.shiga-u.ac.jp

同時募集 Integrated Program* *費用は52～53万円程度を予定。

～自分のレベルにあったクラスで、英語の集中特訓を受けたい人向けのプログラムです～
DUELIが5週間ごとに開講するレギュラークラスに4週間合流します。他国、日本の他大学からの学生と一緒に英語を学びます。出発前にレベルチェックテストを受け、個々の英語力に応じたクラスに入ります。日本の大学の春休み期間中となるため、日本人学生が多くなります。活動の大半が教室での英語学習（月～金曜日の9時～15時半）です。ツアーアクティビティはプログラム・研修費用に含まれませんので、各自が週末等を利用して自己負担で行くことになります。

出発・帰国の行程、宿泊（ホームステイ1日3食付）は、上記「特別プログラム」と共通です。

独立行政法人日本学生支援機構「平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）」による奨学金（「7.奨学金について」を参照）の選考にあたっては、特別プログラムの参加学生が優先されます。